

# 2011 年度事業報告書

## 活動概況

### 活動状況

2011 年度の都市生活コミュニティセンター（以下、TCC）は、事業の柱となっている「地域福祉」とともに、「災害救援」では東日本大震災の救援活動に重点を置いて活動しました。活動形態はこれまで通り、「事業収入を得て行う事業部門」「ボランティアな活動を支援する部門」の 2 つで行ってきました。事業収入を得て行う事業部門は「介護保険事業」と「施設管理事業」で、いずれも地域福祉を担います。ボランティアな活動を支援する部門は、「ボランティア部門」で、地域福祉と災害救援を担っています。

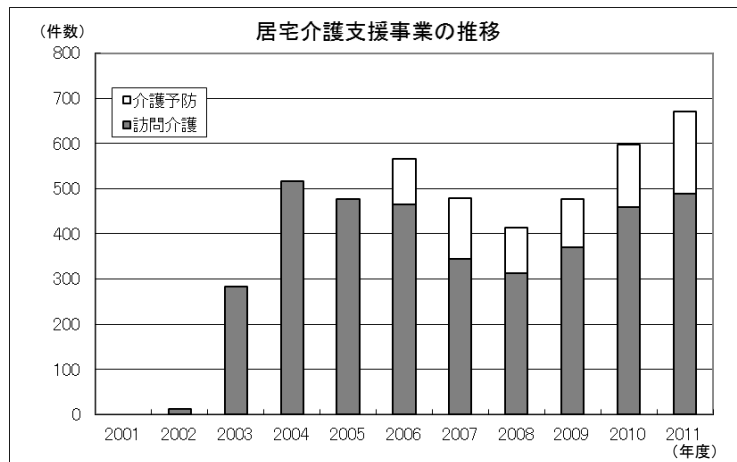
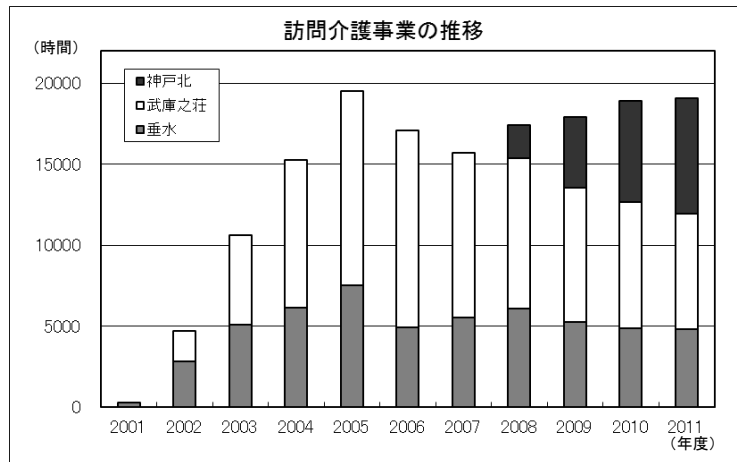
介護保険事業は 2011 年度の目標を、前年度に引き続き、堅実拡大としました。居宅サービス事業のサービス提供時間の合計は 18,988.5 時間で、ほぼ前年並み。居宅介護支援事業の利用件数も 670 件で、前年度より 72 件増加しました。訪問介護事業の内訳を見ると、あ・し・す・との垂水分、及び、あしすと武庫

之荘の 2 事業所の利用時間数は減少が続きました。あ・し・す・との垂水分の利用時間数は前年度比 9 割となったものの、特定加算事業所(II)の指定を受けた結果、時間単価が上昇し、利用高は前年度並みを維持しました。あしすと武庫之荘の訪問介護事業は生活援助を中心に利用時間数が大幅に減少し、回復基調に至らぬまま年度末を迎えました。一方、ソーシャルコート神戸北の入居者増に伴ってあ・し・す・との神戸北分の利用時間数が増加、また武庫之荘の居宅介護支援事業の利用者数も増加しました。ソーシャルコート神戸北の入居者数は 9 割に達し、今後は大幅な伸びはありません。垂水・武庫之荘の利用者・利用時間数を拡大するために、一層のサービスの充実と、地域の他事業所との連携に取り組む必要があります。

施設管理事業（ソーシャルコート神戸北）は入居者確保に貢献する管理事業を目指し、入居率 90%の確保を目指しました。4月に 41 室 46 人（入居率 82%）だった入居者数は、10月には 47 室 51 人（入居率 94%）を達成し、入居者の逝去や退去がありながらも、概ね 8 割代後半～9 割代前半で推移しています。今後も入居者の皆様へのトータルなサービスを提供し、入居率 90%台を安定して維持していきます。

ボランティアな活動を支援する部門では、生活クラブ都市生活・エスコープ大阪と連携して、東日本大震災救援活動に取り組みました。生活クラブ連合会の仲間である生活クラブふくしまが行う支援活動の応援として、仮設住宅での「青空市」への販売物の提供を実施。また福島組合員家族を関西に招いた「リフレッシュツアー」や、関西に避難した方々が集える場所として「リフレッシュカフェ」などの支援活動を行ってきました。

一方、ここ数年来のテーマとして「ボランティアの仲間を増やす」「ボランティア活動の幅を広げる」ための講



座・セミナーの開催を議論してきましたが、震災支援活動に傾注した影響もあり、新規に実施できたのは足湯講習会に留まりました。

## 財政状況

2011年度は4年連続の黒字を達成しました。引き続き徹底したコスト管理や事業選択などの経営努力を行う一方、介護保険事業については、介護職員処遇改善交付金を活用した給与改善を継続して行いました。介護保険事業と施設管理事業による収入が全体の9割を占める中、介護保険事業の伸びが施設管理事業と連動していることから、引き続きソーシャルコート神戸北の運営受託が財政改善に大きく寄与したことが分かります。

## 介護保険事業

【介護保険法に基づく居宅サービス事業・居宅介護支援事業、障害者自立支援法に基づく障害者支援サービス事業】

### (1)あ・し・す・と

- ・目標とした時間数「月600時間」・新規契約数「年間30名」については、メンバー全員で力を合わせて頑張りましたが、どちらも達成できませんでした。
- ・目標達成に至るよう、他事業所のケアマネージャーと連携を強め利用者に信頼・安心していただける・メンバーのスキルアップは個人の自発性並びにグループの研修の範囲にとどまりました。今後、研修に取り組みやすい環境づくりが課題です。
- ・昨年に引き続き、障害者福祉事業に取り組みました。
- ・地域のケアマネージャーには、「たすけあい」は浸透してきており、担当者会議でも提案していただけるようになってきました。地域で求められるサービスとして定着しつつあります。
- ・4名の「介護福祉士」が誕生し、8月に、「特定事業所加算（Ⅱ）」を取得しました。
- ・有資格者がいないので、「居宅介護支援事業所」設立にはいたりませんでした。
- ・「あ・し・す・と」「あしすと武庫之荘」合同で季刊紙を2回発行し、利用者や他の事業所に配布し活動を知っていただきました。
- ・ワーカーズコレクティブの理念に基づき月1回の「あしすと会議」を定例で開催し、メンバー全員で事業の発展の為の課題について話し合い、サービスの質の向上を目指した研修や事例検討を行いました。

	垂水									神戸北					
	訪問介護事業			たすけあい			障害者福祉事業			訪問介護事業			たすけあい		
	利用者数	時間数	ヘルパー数	利用者数	時間数	ヘルパー数	利用者数	時間数	ヘルパー数	利用者数	時間数	ヘルパー数	利用者数	時間数	ヘルパー数
合計	393	4834.0	181	52	319.0	75	12	302	36	375	6811.5	247	26	414.9	137

### (2)あしすと武庫之荘

〈訪問介護〉

- ・サービス提供時間800時間/月を目指しましたが、平均667.5時間/月で目標達成できませんでした。新規利用者もコンスタントに入りましたが、入院や他界などにより拡大には繋がりませんでした。
- ・毎月、常任会議を開きより良い事業運営を目指しました。
- ・毎月1回「あしすと会議」を開き、全員が提出したそれぞれの利用者報告をもとに、問題点を話し合い改善点を明らかにして、より良い支援の提供、ヘルパーとしての質の向上に努めました。
- ・年間研修計画のもと研修に参加し、あしすと会議の場で内外部研修と内容の共有ができ、スキルアップにつながりました。

- ・利用者に応じての状況判断が出来るよう常日頃のシミュレーションも大事にしていきたいと思います。
- ・あしすと主催の介護教室を地域で1回開催しました。よい経験になり自信にもつながるので定期的に開催できればと思います。
- ・グループ研修を実施し各ヘルパーが能動的に学習しました。
- ・サービス提供責任者は「利用者の自己決定を大切に」を基本として、地域包括支援センターや他事業所と連携を密に取り合い、利用者にとって“今何が大切で何か必要か”を考えプランを立てて実行しました。また、地域の事業所間の勉強会「木木会」に参加し、スキルアップを図りました。
- ・2011年度は介護福祉士2名合格しました。
- ・障害福祉事業において「自立支援」を経験し、介護の違い等勉強になりました。

〈居宅介護支援〉

- ・地域の勉強会に参加したことをきっかけに支援の依頼があり利用者増に繋がりました。
- ・研修一人当たり平均5.4回参加しました。
- ・各サービス担当者や他事業所・医療との連携や家族の介護力不足を補う等活動的に支援を行いました。
- ・利用者や家族にとってケアマネはどんな役割を果たしているのか。一律ではない援助が適切に行えるよう、よりいっそう勉強会に参加し経験を積む必要性を感じました。

	訪問介護事業			たすけあい		障害者福祉事業		居宅介護支援
	利用者数	時間数	ヘルパー数	利用者数	時間数	利用者数	時間数	利用者数
合計	490	7182.5	298	20	232.0	16	217.5	673

### (3) 両事業所共通

#### ① 総会

2011年5月15日(日) 10:00～ 西宮市市民交流センター(西宮市)

「あ・し・す・と」「あしすと武庫之荘」の2つのワーカーズが日程を揃えての3回目の総会になりました。2010年に引き続き、両事業所ともグループ研修の成果を発表し、互いの活動により刺激となりました。

#### ② 季刊紙発行

2011年6月、10月発行(A4版2ページ)

生活クラブ都市生活の組合員、地域や利用者、他の事業所に配布して、あしすとの活動を知って頂きました。2011年度は年2回発行しました。

### (4) 介護保険等の高齢者福祉事業に従事する実務者研修

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体のためのリーダー養成・講習会の開催】

「あ・し・す・と」「あしすと武庫之荘」の両事業所ともグループ研修に取り組み、また「あしすと武庫之荘」では外部研修へ積極的に参加したので、事務局主催の研修は実施しませんでした。次年度以降は必要に応じて企画していきます。

### (5) 地域福祉等に関する調査研究、視察等

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動】

2011年度は実施しませんでした。

## 施設管理事業

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動】

### (1) 適合高齢者専用賃貸住宅「ソーシャルコート神戸北」の建物管理運営業務

ソーシャルコート神戸北の施設管理事業(受託事業)は4年目を迎えました。2011年度は入居率について、45室(90%)の達成を目標に掲げました。遠方の家族が帰省して将来のことを話し合う機会の多い夏に合わせて情宣に務めるなどした結果、2011年12月に入居率90%を達成し、以後も維持しています。

2009年度から受託した食事提供サービスも継続して行い、入居者の方々におおむね好評を持って迎えられています。食材には生活クラブ都市生活の消費材を取り入れているほか、2011年からは災害救援でつながりの出来た出石町日野辺区の米を利用しています。

### ① 入居者数推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居室数	41	40	41	41	42	44	47	45	45	46	47	46
入居者数	46	44	44	44	45	47	51	49	49	50	50	48
入居率	82%	80%	82%	82%	84%	88%	94%	90%	90%	92%	94%	92%

※入居室数・入居者数は仮入居含む。

### ② 行事・イベント一覧

#### ○ イベント

2011年4月14日 お花見、6月25日 大正琴演奏会、7月7日 七夕会、7月10日 梅干し作り(=右写真)、8月12日 梅干し漬け込み、8月28日 納涼会、9月19日 祝・敬老会「琴演奏会」、10月31日 紅葉狩り、11月26日 干し柿作り、12月18日 忘年会、12月24日 昼：ミュージックセラピー、夜：X'mas デイナーショー、12月28日 餅つき



2012年1月2日 初釜、2月3日 豆まき・餅つき、3月3日 雛祭り会、3月19日 いかご

○ 定例行事  
毎月：誕生日会、和の茶論、歌声喫茶、歌声サークル  
毎週：都市生活喫茶、ぬりえ、買い物ツアー

### (2) 生活クラブ都市生活の地域福祉事業推進のための連絡・助言・援助ほか

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動】

生活クラブ都市生活の地域福祉事業推進のための連絡・助言・援助を行ってきたほか、生活クラブ都市生活の組合員センターとして、西宮支部の会議など組合員活動の拠点、パラマウント製靴の展示会など生協の催事会場として活用しています。

## ボランティア部門(災害救援)

### (1) 内外の自然災害における応急救援や生活支援、およびそのために必要な調査、連絡、人員派遣等

【自然災害の被災者の生活の救援・復興支援のための救援物資調達・配送、募金活動】

#### ① 東日本大震災救援活動

2011年3月11日に発生した東日本大震災について、前年度末より引き続き、救援活動を行いました。9月には生活クラブ都市生活・エスコープ大阪と「東日本大震災支援プロジェクトチーム」を立ち上げ、両生協の組合員からのカンパを原資に支援活動を行いました。以下に取り組んだ活動を掲げます。

## 1) 現地派遣・視察

### i) 5月末

TCC・生活クラブ都市生活の3名で生活クラブふくしまを訪問、今後の支援活動についての意見交換を行いました。

### ii) 7月31日～8月1日

SEEDS Asia(神戸市)の要請で、気仙沼復興協会に理事1名を派遣。仮設住宅入居者の見守り事業を担当する職員に、震災当時の喫茶活動などをレクチャーしました。

### iii) 11月27～30日

市民活動センター神戸(神戸市)の要請で、うつくしま NPO ネットワークの三宅島調査団に事務局長を派遣。原発事故の長期避難対応の参考のための調査を行いました。

### iv) 12月16～18日

TCC 理事長・職員、生活クラブ都市生活理事2名、エスコープ大阪理事1名で福島・山形を訪問しました。初日は生活クラブふくしま理事との意見交換、2日目は新地町での青空市参加(販売支援、喫茶開催＝右写真、メッセージカード配布)、3日目は米沢で生活クラブやまがた/ボランティア山形との意見交換を行いました。



## 2) 生活クラブふくしま「青空市」支援

### i) 販売物支援

生活クラブふくしまが福島県新地町の仮設住宅で行なっている「青空市」の支援として、生産者と協力して販売物を送付しました。青空市は2012年5月までを予定していたが、仮設住宅の買い物の不便解消とコミュニティ作りに欠かせない存在となり、今後の開催について自治会と協議が始まっています。

8月・愛農会/玉ねぎ、9月・渡辺水産/干物、11月・豊共園/みかん、12月・マルニ竹内/干物、1・2月・愛農会/玉ねぎ、3月・生活クラブ都市生活/いかなご＝右写真(ソーシャルコート神戸北でのパッキング作業)・エスコープ大阪/マーマレード(手作品)



### ii) メッセージカード

モノだけでなく心も伝えたいという趣旨で、11月に生活クラブ都市生活とエスコープ大阪の組合員に福島へ送るメッセージカードを呼びかけました。生活クラブ都市生活 101枚、エスコープ大阪 68枚のカードが集まり、12月の福島を訪問時に、仮設入居者と生活クラブふくしまに託しました。

## 3) リフレッシュツアーの開催

### i) 生活クラブふくしま組合員

生活クラブふくしまの組合員を対象に、9月17～19日の3日間で「こうべ・あわじリフレッシュツアー」を企画。15名の定員に対し94名の応募がありました。初日はしあわせの村と本部センターでのBBQ、2日目は淡路島、3日目は神戸南京町を回りました。



## ii) 長根水産ご家族

長根水産の生産者ご家族 5 名を 1 月 6～8 日の 3 日間、関西にお招きして、被災地の報告会や組合員との交流会などを実施しました。

## 5) リフレッシュカフェの開催

東日本から西宮に避難された方が集える場として、西宮市の後援を得て避難者に広報を行い、西宮市市民交流センターの和室で開催しました。10 月から 2 週間に一度のペースで、3 月末までに 12 回開催。延べ 17 組・41 人の参加がありました。



## 6) 東北応援ツアーの開催

山形と共同で企画し、2 月 11～13 日の日程で開催。初日は県外避難者との交流と米沢雪灯籠まつり見学、2 日目は高橋徳治商店訪問、3 日目は平泉観光。関西からは 14 人(うち 1 名事務局随行)、米沢から 3 名が参加しました。



## 7) 仮設住宅小冊子

仮設住宅での暮らしに役立つ知識をまとめた小冊子を制作し、生活クラブふくしまを通じて配布しました。

- ・夏編 8 月 ポーアイ第三仮設自治会長インタビュー
- ・冬編 12 月 仮設住宅の冬対策アイデア集

## (2) 日野辺地区との交流事業(日野辺区運動会・あいたくて都市生活)

【自然災害の被災者の生活の救援・復興支援のための救援物資調達・配送、募金活動】

豊岡市出石町日野辺区との交流は、2004 年 10 月の台風 23 号水害の救援活動を縁に続いています。

2011 年は 5 月 30 日の日野辺区大運動会に TCC のメンバー 15 人が遠征。10 月下旬の「あいたくて都市生活」に日野辺区住民有志 10 人が来神し、会場で出石の野菜の直販を行ったほか、水害当時と現在の出石を比較する写真の展示や、出石にまつわるクイズなどを行いました。



## (3) 内外の災害に対する募金活動等

【自然災害の被災者の生活の救援・復興支援のための救援物資調達・配送、募金活動】

生活クラブ都市生活・エスコープ大阪が取り組んだ東日本大震災支援活動カンパに対して、生活クラブ都市生活のほっとコミュニケーションや支部のつどい、両生協の生協祭で支援活動について報告しました。生活クラブ都市生活で年間を通じて取り組んできた「つながるカンパ」への協力を呼びかけました。

## (4) 足湯講習会の開催

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体のためのリーダー養成・講習会の開催】

5 月 5 日(神戸市中央区・HAT 神戸)と 21 日(西宮市・TCC 事務所)に神戸大学学生震災救援隊のメンバーを講師に、足湯講習会を開催しました。2 回合わせて 13 人が参加しました。

## (5) 災害復興制度に関する研究・提言

【自然災害からの市民・住民の生活復興支援のための社会制度及び市民自身が支え合う仕組みに関する調査研究】

### ① 関西学院大学災害復興研究所

池田理事が特別研究員として参画。TCC はメーリングリスト運営の受託・運営で情宣に協力しました。

### ② 日本災害復興学会

池田理事が広報・デジタル委員として参画。2011 年 10 月に行われた東京大会に参加。TCC ではウェブサイトとメーリングリストの運営、ニュースレターの発行(年 3 回)を受託し、情宣に協力しました。

## (6) 兵庫県等と連携して兵庫県住宅再建共済制度の普及をはかる活動

【自然災害からの市民・住民の生活復興支援のための社会制度及び市民自身が支え合う仕組みに関する調査研究】

兵庫県住宅再建共済制度推進会議に参画。2011 年度は前年度同様、TCC 事務所にチラシを常備すること、ウェブサイトに住宅共済債権制度のバナーの掲示を行うのみに留まりました。

## ボランティア部門(地域福祉)

### (1) ふれあい喫茶すまいる

【阪神・淡路大震災の被災住民の自主的復興活動への支援のための復興住宅訪問・茶話会の開催】

阪神・淡路大震災の仮設住宅のふれあい喫茶を引き継いで実施している「ふれあい喫茶すまいる」は、TCC の中でも最も長期に渡る活動の一つです。住民が楽しみにしている行事として地域に定着しています。2011 年度も HAT 神戸脇浜地域福祉センター(神戸市中央区=写真)で毎週水曜日、ろっこう医療生協東雲診療所(神戸市中央区)で毎月最終金曜日に活動を行いました。



開催場所	開催回数	参加人数[高齢者]
HAT 神戸脇浜地域福祉センター	46 回	949 人(一回あたり 20.6 人)

開催場所	開催回数	参加人数
ろっこう医療生協東雲診療所	11 回	158 人(一回あたり 14.4 人)

### ① 地域のボランティア活動体験(トライやるウィーク)の受入れ

兵庫県が県内の中学生の社会体験実習として行っている「トライやるウィーク」の受け入れを 2011 年度も実施しました。6 月 8 日の喫茶で、神戸市立港島中学校の生徒 7 人を受け入れました。

### (3) ミュージックセラピーグループ・ハーモニー

【ミュージックセラピーのセッション実施事業およびミュージックセラピスト養成事業】

#### ① ミュージック・セラピー(音楽療法)のセッションの実施

「みんなで教えあい、学びあい、育ちあうハーモニー」を年間テーマに、6 つのグループが下表の通りの活動を実施しました。

グループ名	会員	活動地域	活動回数	活動者数(延べ)	対象者数(延べ)
コスモス	36	尼崎市・神戸市北区	51	377	1,776

ハミング	24	神戸市垂水区・須磨区・西区	70	316	1,292
アルモニカ	8	神戸市中央区	23	44	383
レインボー	6	尼崎市	5	25	68
銀の星	13	明石市・神戸市兵庫区・中央区	12	56	270
ミュージックすまいる	7	神戸市中央区・尼崎市	25	66	480
合計	94(延べ)		186	885	4,269

## ② ミュージックセラピーのセッションを担うセラピストの養成事業

2012年1～2月にかけて、第15期養成講座を神戸市中央区(コムスタこうべ)で開講しました(1月22日、2月5日、26日)。15人の受講生があり、修了生8人全員をハーモニーの会員として迎えました。



## ③ ミュージックセラピーの効果についての調査研究

学習会を3回開催しました(7月9日、9月4日、1月22～26日(養成講座の一部を公開して学習会を兼ねた))。

## ③ 総会

2011年5月22日(日)に兵庫県生活創造センター(神戸市中央区)で開催しました。

## (4) 積み木ワールド

### 【子育て支援事業】

2011年度も毎月第四土曜日に積み木ワールドを開催しました。西宮市民交流センターを主会場として利用しています。2011年度は情宣機会を削減したこともあり、参加者が減少し、11月を最後に定期開催を終了しました。2012年度は、依頼がある際の随時開催とします。

開催場所	開催月	参加組数	参加人数
西宮市民交流センター	4～11月(8回)	29組(3.6組)	77人(9.6人)

※いずれもカッコ内は1回当たりの人数。

## (5) ひょうご市民活動協議会、にしのみや NPO 協会、ひょうご・まち・くらし研究所、災害看護支援機構、ゆうあいサロン等との連携

### 【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動】

兵庫県南部の市民活動団体と様々な連携・協力関係を築いています。2011年度は以下のネットワーク、団体に役員として参画しました。

▽ひょうご市民活動協議会(運営委員=福田)▽にしのみや NPO 協会(理事=池田)▽ひょうご・まち・くらし研究所(研究員=池田)▽災害看護支援機構(理事=池田)▽ゆうあいサロン(監事=池田)

## 情報提供に関わる活動

### (1) IT 事業

① 非営利活動・コミュニティビジネス等公益的活動に関するホームページの運営、コンピュータの維持等について、助言、講習等を行い、またはそれらの制作について協力する事業



【非営利活動の情報発信力の強化を支援する事業】

印刷事業は新規受注を停止し、関連団体等のニュースレターの作成のみ継続しています。ホームページ事業は原則として、現在管理しているサイトの管理業務のみの継続受託しました。

## (2) 情報提供

【情報提供】

### ① 法人および協力・連携団体のホームページの運営

引き続き本法人のホームページを運用しています。

### ② 社会的課題に関する学習会・講習会・交流会等の開催事業

#### (2) ほっこりサロン

2010 年度まで開催していた「ふれあい喫茶わくわく」に代わり、TCC 会員を主対象にしたサロンとして「ほっこりサロン」を企画しましたが、1 回あたりの参加者は\_\_人にとどまり、本来の目的は実現出来ませんでした。2011 年度で事業を終了します。

開催場所	開催回数	参加者
TCC 事務所	12 回	44 人(3.8 人)

### ② News」の発行とメーリングリストの運営

機関紙「News」(A4 版 2 ページ)を毎月 1 回・年 12 回発行しました。また会員向けのメーリングリストを運営し、年度末時点で 39 件の登録があり、年間で 71 通のメールが流通しています。

## その他の事業

### (1) ホームページの運営について、その一部または全部を請け負う事業および IT の導入、拡充等についてのメンテナンス、コンサルティング

【その他の事業～ホームページ制作管理事業】

IT 事業と同内容の事業ですが、相手先が NPO 等の場合は特定非営利活動に関わる事業として分類し、それ以外の場合はその他の事業に分類しています。2011 年度は市民派の政治家等の印刷物やウェブサイト、ニュースレターの製作を行いました。

## 組織

### (1) 会議

#### ① 総会(2011 年度通常総会)

日時 2011 年 6 月 19 日(土) 13:30～14:50

会場 西宮市市民交流センター

出席者 正会員 35 人(うち委任状出席 3 人、書面議決書 10 人) ※正会員総数 39 人

審議事項 第 1 号議案 2010 年度事業報告及び収支決算承認の件(全員異議なく承認可決)

第 2 号議案 2011 年度事業計画及び収支予算承認の件(全員異議なく承認可決)

第 3 号議案 定款の一部改訂の件(全員異議なく承認可決)

第 4 号議案 理事の選任の件(満場一致で承認)

## ②理事会

	開催日	主な審議事項、協議事項、決定事項	出席者
第116回	2011年4月18日	東日本大震災対応、2011年度事業方針	理事8名、事務局2名
第117回	2011年5月日	2011年度事業方針、東日本大震災対応	理事6名、事務局2名
第118回	2011年6月26日	2011年度総会議案	理事8名、事務局2名
第119回	2011年7月16日	理事長・副理事長の選任、就業規則の改定について、東日本大震災対応	理事8名、事務局2名
第120回	2011年8月20日	就業規則改定、車両購入、東日本大震災対応	理事8名、事務局2名
第121回	2011年9月17日	東日本大震災対応	理事7名、事務局2名
第122回	2011年10月15日	中間手当の支給について、車両購入、東日本大震災対応	理事7名、事務局2名
第123回	2011年11月19日	定款変更認証、東日本大震災対応	理事8名、事務局2名
第124回	2011年12月17日	東日本大震災支援プロジェクトチーム	理事7名、事務局2名
第125回	2012年1月21日	東日本大震災支援プロジェクトチーム、介護報酬改定の対応	理事9名、事務局2名
第126回	2012年2月18日	東日本大震災支援、介護報酬改定の対応、2012年度予算	理事7名、事務局2名
第127回	2012年3月17日	ボランティアグループ登録制度、東日本大震災支援、	理事8名、事務局2名

## ③管理者会議

介護保険事業を運営するための管理者会議を毎月1回(年12回)開催しました。

構成メンバーは、介護福祉事業担当理事(佐々木)=議長、あ・し・すと管理者(廣瀬(～10月)/内橋(11月～))、あしすと武庫之荘管理者(立川/訪問介護、落合/居宅介護支援)、事務局長(福田)、事務局(小松)です。

## ③ ソーシャルコート神戸北運営会議

ソーシャルコート神戸北を運営するための会議を毎月1回(年12回)開催しました。

構成メンバーは、理事長(林)、ソーシャルコート神戸北施設管理運営者(池田)、同サービス統括責任者・副理事長(佐々木)、事務局長(福田)、事務局(小松・松井)です。

## ④ センター活動会議

ボランティア活動のサポートや他団体との連携を審議するため、12月まで毎月1回(年9回)開催しました。構成メンバーは、ボランティア担当理事(岡部)=議長、すまいる(岡部)、ほっこりサロン(小副川)、ハーモニー(加藤)、積み木ワールド(笹村/小副川)、事務局長(福田)、事務局(小松)です。

## ⑤ ボランティア部会

TCCのボランティア活動の発展強化に重点を置いた議論と企画を行うため、センター活動会議を発展させ、1月より毎月1回(年3回)開催しました。当初の名称はボランティア戦略会議でしたが、ボランティア部会に改めました。構成メンバーは、理事長(林)、ボランティア担当理事(岡部)、同理事(小副川)、事務局長(福田)、事務局(小松)です。

## (2) 会員

	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	増減
正/個人	31	30	32	36	32	35	35	±0
正/団体	7	6	6	5	5	5	4	-1
賛助/個人	184	185	190	193	207	227	198	-29
賛助/団体	16	24	20	20	11	12	8	-4
合計	238	245	219	254	255	279	245	-34

※会員数は原則として総会開催時点で集計しています。

## (3) 役員

	氏名	他の団体の兼務状況	当法人における経歴
理事長	林 佳子	生活協同組合生活クラブ都市生活特定監事 生活協同組合連合会きらり特定監事	'11.7 理事 '11.7 理事長
副理事長	佐々木 京子		'03.11 理事 '07.7 介護福祉事業担当部長兼務理事長 '11.7 介護福祉事業担当部長兼務副理事長
理事	池田 啓一	NPO 法人災害看護支援機構理事 NPO 法人にしのみや NPO 協会理事 NPO 法人ひょうご・まち・くらし研究所理事 NPO 法人ゆうあいサロン監事	'01.8 理事 '01.8 事務局長(～'09.3) '09.6 高齢者専用賃貸住宅管理責任者
理事	石川 雅可年	生活協同組合エスコープ大阪専務理事 生活協同組合連合会きらり常務理事	'07.7 理事
理事	岡部 眞紀子	ボランティアグループすまいる代表 ミュージックセラピーグループハーモニー代表	'05.7 理事
理事	松井 初代	ミュージックセラピーグループハーモニー	'10.6 理事(～'11.6)
理事	小副川 久代	ミュージックセラピーグループハーモニー	'11.11 理事
理事	角田 学	生活協同組合生活クラブ都市生活専務理事 生活協同組合連合会きらり専務理事	'01.8 理事
理事	高岡 敦子	生活協同組合生活クラブ都市生活理事	'09.7 理事
理事	福田 和昭		'09.4 事務局長 '09.11 理事
監事	井上 肇	生活クラブやまがた生活協同組合特別顧問 特定非営利活動法人結いのき専務理事	'02.6 監事
監事	王隠堂 政見	農事生産法人有限会社王隠堂農園代表	'02.6 監事

## (4) 事務局

事務局スタッフ	福田 和昭 吉田 英津子	事務局長 出納責任者
	小松 高志(生活クラブ都市生活) 松井 一郎	介護保険事業の事務、地域福祉活動のサポートなど 事務補助

特定非営利活動法人都市生活コミュニティセンター

活動計算書

2011年4月1日から2012年3月31日まで

(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	760,000		760,000
賛助会員受取会費	509,500		509,500
2. 受取寄付金			
受取寄付金	327,763		327,763
3. 受取助成金			
受取助成金	2,524,470		2,524,470
4. 事業収益			
ホームヘルプサービス事業収益	372,693		372,693
訪問介護事業収益	62,271,172		62,271,172
居宅介護支援事業収益	6,782,287		6,782,287
障害者福祉サービス事業収益	1,077,044		1,077,044
移動支援事業収益	218,639		218,639
地域福祉援助事業収益	42,999,636		42,999,636
情報発信力強化支援事業収益	2,019,446		2,019,446
印刷物制作事業収益		783,687	783,687
ホームページ制作・管理事業収益		12,000	12,000
5. その他収益			
受取利息	2,759		2,759
雑収入	261,189		261,189
経常収益計	120,126,598	795,687	120,922,285
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
給料手当	68,062,196		68,062,196
法定福利費	3,129,507		3,129,507
通勤費	1,939,666		1,939,666
福利厚生費	220,045		220,045
人件費計	73,351,414		73,351,414
(2)その他経費			
売上原価	8,610,337		8,610,337
諸謝金	14,286		14,286
印刷製本費	300,010	7,970	307,980
旅費交通費	1,860,028	496	1,860,524
車両費	829,455		829,455
通信運搬費	1,658,881	191	1,659,072
消耗備品費	185,579		185,579
消耗品費	2,217,746		2,217,746
修繕費	48,000		48,000
水道光熱費	1,448,522		1,448,522
地代家賃	1,914,296		1,914,296
賃借料	2,338,052		2,338,052
減価償却費	215,128		215,128
保険料	616,368		616,368

科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
諸会費	12,572		12,572
租税公課	50,720		50,720
研修費	173,516		173,516
貸倒引当金繰入	▲ 5,292		▲ 5,292
支払手数料	396,412	600	397,012
新聞図書費	76,807		76,807
広告宣伝費	178,334		178,334
交際費	26,410		26,410
雑費	152,001		152,001
その他経費計	23,318,168	9,257	23,327,425
事業費計	96,669,582	9,257	96,678,839
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	9,120,000		9,120,000
給料手当	2,293,063		2,293,063
法定福利費	2,084,923		2,084,923
通勤費	1,173,084		1,173,084
福利厚生費	5,042		5,042
人件費計	14,676,112		14,676,112
(2) その他経費			
会議費	17,525		17,525
旅費交通費	209,610		209,610
車両費	154,071		154,071
通信運搬費	148,869		148,869
消耗品費	481,953		481,953
水道光熱費	277,959		277,959
地代家賃	360,000		360,000
賃借料	84,000		84,000
減価償却費	4,549		4,549
保険料	229,610		229,610
諸会費	20,953		20,953
負担金支出	2,858		2,858
租税公課	40,500		40,500
支払手数料	342,681		342,681
新聞図書費	61,076		61,076
雑費	46,516		46,516
雑損失	350,893		350,893
その他経費計	2,833,623		2,833,623
管理費計	17,509,735		17,509,735
経常費用計	114,179,317	9,257	114,188,574
当期経常増減額	5,947,281	786,430	6,733,711
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
Ⅳ 経常外費用			
1. 固定資産除却損	9,940		9,940
経常外費用計	9,940	0	9,940
経理区分振替額	786,430	▲ 786,430	0
税引前当期正味財産増減額	6,723,771	0	6,723,771
法人税、住民税及び事業税	1,434,600		1,434,600
当期正味財産増減額	5,289,171		5,289,171
前期繰越正味財産額	16,983,322	0	16,983,322
次期繰越正味財産額	22,272,493	0	22,272,493

貸借対照表  
2012年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	19,031,269		
未収金	13,541,146		
棚卸資産	170,587		
前払金	644,163		
仮払金	35,000		
立替金	251,952		
貸倒引当金	▲ 95,891		
流動資産合計		33,578,226	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
車両運搬具	473,188		
有形固定資産計	473,188		
(2)投資その他の資産			
保証金	54,000		
投資その他の資産計	54,000		
固定資産合計		527,188	
資産合計			34,105,414
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	636,618		
未払金	9,760,677		
預り金	1,435,626		
流動負債合計		11,832,921	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			11,832,921
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		16,983,322	
当期正味財産増減額		5,289,171	
正味財産合計			22,272,493
負債及び正味財産合計			34,105,414

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正NPO法人会計基準協議会)によっています。

#### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は個別法によっています。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定に基づいて、有形固定資産は定率法で、無形固定資産は定額法で償却をしています。  
ただし、当期末で無形固定資産はありません。

#### (3) 引当金の計上基準

##### ・貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、税法上の収益事業に係る債権について、法人税法の繰入限度額相当額を計上しています。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税は税法経理により処理しています。

### 2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下のとおりです。

(単位:円)

科目	特定非営利活動にかかる事業			その他の事業	合計
	介護保険事業	施設管理事業	印刷・ホームページ/ホームヘルプサービス事業	企業等対象印刷・ホームページ事業	
<b>I 経常収益</b>					
1. 受取助成金					
介護職員処遇改善交付金	2,524,470				2,524,470
2. 事業収益					
ホームヘルプサービス事業収益			372,693		372,693
訪問介護事業収益	62,271,172				62,271,172
居宅介護支援事業収益	6,782,287				6,782,287
障害者福祉サービス事業収益	1,077,044				1,077,044
移動支援事業収益	218,639				218,639
地域福祉援助事業収益		42,999,636			42,999,636
情報発信力強化支援事業収益			2,019,446		2,019,446
印刷物制作事業収益				783,687	783,687
ホームページ制作・管理事業収益				12,000	12,000
3. その他収益					
受取利息	1,816				1,816
雑収入		133,374			133,374
<b>経常収益計</b>	<b>72,875,428</b>	<b>43,133,010</b>	<b>2,392,139</b>	<b>795,687</b>	<b>119,196,264</b>
<b>II 経常費用</b>					
(1) 人件費					
給料手当	30,782,068	36,892,551	387,577		68,062,196
法定福利費	1,970,604	1,145,691	13,212		3,129,507
通勤費	348,718	1,566,985	23,943		1,939,666
福利厚生費	60,359	159,686			220,045
人件費計	33,161,749	39,764,913	424,732		73,351,414
(2) その他経費					
売上原価		8,610,337			8,610,337
謝礼金					
印刷製本費	10	88,700	213,300	7,970	309,980
旅費交通費	1,703,940	54,920	17,709	496	1,777,065
車両費	290,201	539,254			829,455
通信運搬費	1,082,584	326,712	248,785	191	1,658,272
消耗備品費	81,910	103,669			185,579
消耗品費	559,189	1,654,358	4,200		2,217,747
修繕費	48,000				48,000
水道光熱費	288,483	1,160,039			1,448,522
地代家賃	1,914,296				1,914,296
賃借料	44,000	2,288,772	5,280		2,338,052
減価償却費	11,688	203,440			215,128
保険料	371,914	243,854			615,768
諸会費	12,572				12,572
租税公課	23,320	27,400			50,720
研修費	86,448	87,068			173,516
貸倒引当金繰入	▲ 9,439	3,805	342	0	▲ 5,292
支払手数料	238,760	154,722	1,500	600	396,582
新聞図書費		76,807			76,807

科目	特定非営利活動にかかる事業			その他の事業	合計
	介護保険事業	施設管理事業	印刷・ホームページ/ホームヘルプサービス事業	企業等対象印刷・ホームページ事業	
広告宣伝費	106,334	72,000			178,334
文脚費		26,410			26,410
雑費		152,001			152,001
その他経費計	6,855,210	15,872,268	491,116	9,257	23,227,851
事業費計	40,016,959	55,637,181	915,868	9,257	96,579,265
管理費配賦	11,361,475	5,380,752	344,878	124,050	17,211,156
経常費用計	51,378,434	61,017,933	1,260,746	133,307	113,790,421
当期経常剰余増減額	21,496,994	▲ 17,884,923	1,131,393	662,380	5,405,843

### 3. 使途等が制約された助成金の内訳

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
受取助成金					兵庫県介護職員処遇改善交付事業実施要領による
介護職員処遇改善交付金	0	2,524,470	2,457,129	67,341	残金は当年度返金

### 4. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具	1,624,949	651,010		2,275,959	1,802,781	473,178
什器備品	331,275		331,275	0	0	0
投資その他の資産						
保証金	81,000			81,000	0	81,000
合計	2,037,224	651,010	331,275	2,356,959	1,802,781	554,178



## 2011年度財産目録

2011年3月31日現在

特定非営利活動法人都市生活コミュニティセンター

科目・摘要	金額(単位:円)	
<b>I 資産の部</b>		
<b>1 流動資産</b>		
現金預金		
現金 本部 手元有高	8,060	
現金 垂水 手元有高	2,236	
現金 ソーシャルコート神戸北 手元有高	400,000	
普通預金 三井住友銀行西宮支店2口座	12,568,442	
通常貯金 西宮駅前郵便局	4,912,529	
振替口座 西宮駅前郵便局	1,140,002	
未収入金 兵庫県国民健康保険団体連合会	9,526,691	
未収入金 地域包括支援センター	1,583	
未収入金 伊丹市収入役	9,580	
未収入金 生活クラブ都市生活 施設管理委託料	143,500	
未収入金 居宅介護サービス利用者111名	839,842	
未収入金 ソーシャルコート神戸北食事サービス利用者44名	2,989,000	
未収入金 ホームヘルプサービス利用者 2名	17,400	
未収入金 名刺利用者 1名	1,470	
未収入金 出張旅費未精算	12,080	
棚卸資産 ソーシャルコート神戸北食事サービス食材	170,587	
前払金 兵庫労働局	644,163	
仮払金 あ・し・す・と研修費	10,000	
仮払金 あしすと武庫之荘研修費	25,000	
立替金 ソーシャルコート神戸北入居者10名	216,852	
立替金 生活クラブ都市生活他2件 ドメイン料	30,350	
立替金 診察費・薬代・予防接種	4,750	
貸倒引当金	▲ 95,891	
流動資産合計		33,578,226
<b>2 固定資産</b>		
車両運搬具 自動車4台	473,188	
保証金 駐車場	54,000	
固定資産合計		527,188
<b>資産合計</b>		<b>34,105,414</b>
<b>II 負債の部</b>		
<b>1 流動負債</b>		
買掛金 生活クラブ生活協同組合都市生活	304,755	
買掛金 その他5件	331,863	
未払金 あしすと武庫之荘ヘルパー給与	1,567,895	
未払金 ソーシャルコートスタッフ給与	2,136,826	
未払金 あ・し・す・とヘルパー給与	1,389,190	
未払金 役員報酬	585,828	
未払金 双葉堂	91,035	
未払金 法人税	913,800	
未払金 法人県民税、事業税、地方法人特別税	348,600	
未払金 法人市民税	172,200	
未払金 消費税	757,600	
未払金 ソーシャルコート厨房スタッフ給与	521,708	

科目・摘要	金額(単位:円)		
未払金 あしすと武庫之荘ケアマネ給与	288,240		
未払金 都市生活コミュニティセンター事務局員給与	258,810		
未払金 ㈱ソーシャルライフ	241,225		
未払金 障害福祉サービススタッフ給与	15,860		
未払金 ホームヘルプサービススタッフ給与	24,400		
未払金 その他15件	447,460		
預り金 東日本大震災救援カンパ	660,593		
預り金 社会保険料	455,301		
預り金 源泉所得税	95,542		
預り金 住民税	73,800		
預り金 ワーカーズ出資金	13,000		
預り金 その他7件	137,390		
流動負債合計		11,832,921	
負債合計			11,832,921
正味財産			22,272,493

# 東日本大震災支援活動会計報告

2011年3月11日～2012年3月31日

収入の部	金額(単位:円)		適用
カンパ	4088103		生活クラブ都市生活、エスコープ大阪、監査人協会、ソーシャルコート神戸北、話の茶ロン リフレッシュツアー参加費
参加費	61,000		
雑収入	20,170		
	4,169,273		

支出の部	金額(単位:円)		適用
現地派遣・視察	565,513		生活クラブふくしま組合員 長根水産ご家族
リフレッシュツアーの開催	1,706,342	1,487,734	
		218,608	
「青空市」支援	476,776		販売物支援
		355,921	メッセージカード
		120,855	
リフレッシュカフェの開催	30,964		被災地NGO協働センター
東北応援ツアーの開催	178,695		
カンパ	550,000		
その他	390		
次期繰越金	660,593		
	4,169,273		